

第8回 全国ユース環境活動発表大会

受賞校のみなさん、おめでとうございます！



高校生が選ぶ特別賞

長野県佐久平総合技術高等学校 チームさくさけ

カスを価値に！～未来へ佐久酒粕プロジェクト～

私たちは、地元酒造と連携した日本酒造りに取り組んでいます。その中で、日本酒造りの副産物として出る酒粕の需要が低迷していることを知りました。そこで、酒粕の需要拡大と食品ロスの削減を目的に活動をスタート。今年度は、新たに地元ラーメン店とコラボして酒粕を使ったラーメンを開発。「佐久ラーメン甲子園」で優勝するほど自信の1杯が完成しました！



先生が選ぶ特別賞

北海道士幌高等学校 環境班

持続可能な地域環境を目指して～次の100年へ、地域を守る防風林造成を～

士幌町がある十勝地域は、十勝風と呼ばれる突風の風害から農地を守る防風林の更新が課題となっています。この課題を解決するために、農家への意識調査活動や樹種の違いによる防風林調査活動、地域資源創出活動を実施しています。次の100年を次世代へ引き継ぐためにも、農業や環境、文化の調和を図り、これからも持続可能な地域環境を目指し活動を続けます。



協賛企業特別賞

晃華学園中学校高等学校 Banana to The Futures

バナナペーパーを普及するためのプロジェクト

バナナペーパーを普及するための活動を行っています。ポスターや動画を作成して文化祭にて展示、企業と連携してバナナペーパーを題材とするSDGs教材を作成等です。また他校との活動発表会に参加したり、小学生向けのワークショップを企画・実施しました。日常生活で紙を使う際の選択肢の一つにバナナペーパーを考えてもらえるようにしていきたいです。



SDGs活動特別賞

大阪府立堺工科高等学校 定時制の課程 エコ・プロジェクト部

脱炭素！地球温暖化防止プロジェクト

「太陽光発電」に取り組み、「ポータブル充電機」に蓄電をして、「バイオディーゼル発電機」との組合せで、地域の環境イベントなどで、コンセントを使わずに電気の供給をしています。また、海水や河川やプールの水などを飲料水に出来る浄水（造水）装置もプラスチックゴミで作った油や天ぷら油で稼働出来るように改良しました。環境啓発活動もおこなっています。



プレゼンター・審査委員



プレゼンター
上田 康治
環境省
総合環境政策統括官



審査委員長
萩原 なつ子
独立行政法人国立女性教育会館
理事長/立教大学 名誉教授



審査委員
河村 玲央
環境省 大臣官房
総合政策課 環境教育推進室長



審査委員
小辻 智之
独立行政法人環境再生保全機構
理事長



審査委員
竹本 明生
国連大学サステイナビリティ
高等研究所
プログラムヘッド



審査委員
東 武雄
読売新聞東京本社
教育ネットワーク事務局
事務局長

講評：審査委員長 萩原なつ子氏

身近な地域にある課題に目を向けて、その眼差しの暖かさ或いはそのシャープさに感銘を受けました。

また、国内だけではなく世界にも目を向けていらっしゃる素晴らしい視点、行動力。皆さんは確実に社会を変えている、という風に感じました。高校を卒業した後も、是非継続して頑張っていたいただきたいと思います。



審査委員
藤川 宏
キリンホールディングス株式会社
執行役員 CSV 戦略部長